



※e加賀市民サイト
はこちらから

国家戦略特区

～加賀市の挑戦～



加賀市
KAGA CITY

石川県 加賀市

東京から

飛行機

1時間30分

北陸新幹線 2時間43分

位置：石川県の南西部、
福井県との県境に位置

面積：306km²

人口：61,231人(2025年6月1日現在)



※e加賀市民サイト
はこちらから



令和6年3月16日 北陸新幹線 加賀温泉駅開業



観光



山中温泉

温泉

- ▶ 全国に知られる「山代」「山中」「片山津」の個性豊かな3温泉



片山津温泉

歴史

- ▶ 「大聖寺十万石」
- ▶ 日本遺産に登録された「加賀橋立」の北前船船主集



山代温泉



歴史都市大聖寺

※e加賀市民サイト
はこちらから



産業

伝統工芸

- ▶ 日本を代表する色絵磁器「九谷焼」
- ▶ 生産額日本一の「山中漆器」



九谷焼



加能ガニ



ルビーロマン



加賀梨

農業・漁業

- ▶ 日本最高峰のぶどう「ルビーロマン」
- ▶ 新鮮なカニ、甘えび等



山中漆器

製造業

- ▶ 部品メーカーがものづくり産業の中心
- ▶ チェーン製造や土産菓子の製造も盛ん



チェーン

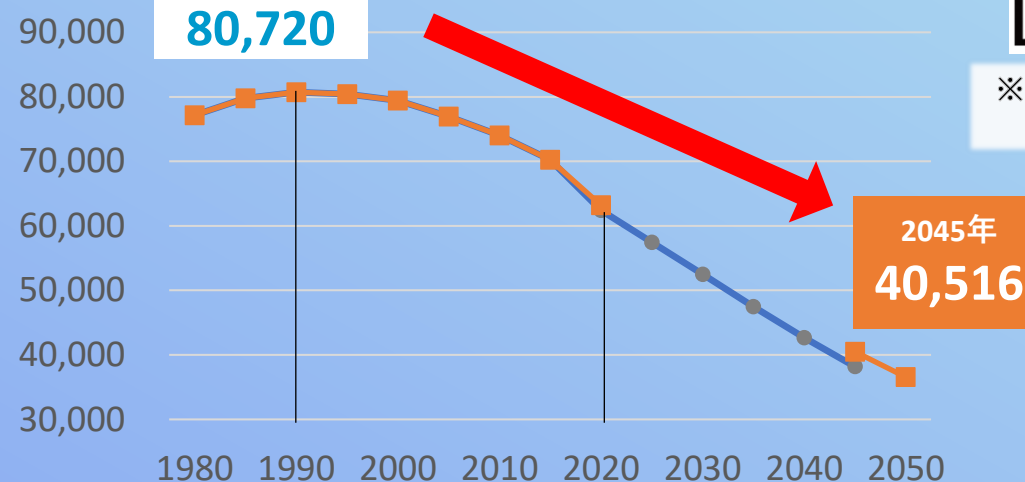
石川県加賀市は 消滅可能性自治体 (2024年5月)

に指定されている

※2040年に若年女性人口が5割以下に減少する

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kensei/koho/kids/kodomo/sugata/main.html>

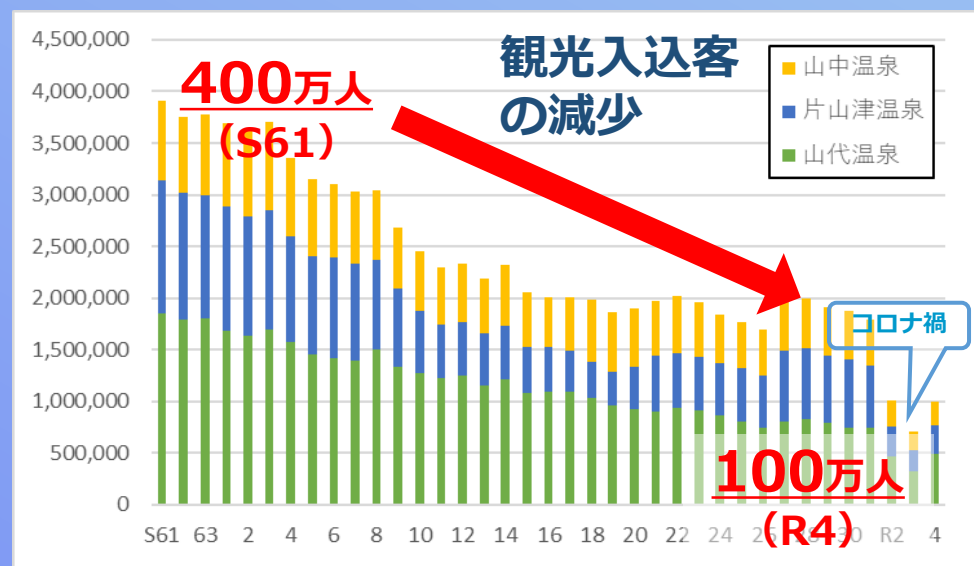
人口



※e加賀市民サイト
はこちらから



観光客



スマートシティ加賀のあゆみ



※e加賀市民サイト
はこちらから

2016.7

地方版IoT推進ラボに選定

2019.7

スマートシティ
推進官民連携協議会の設立

2020.3

スマートシティ宣言

2020.10

G20スマートシティ・パイオニア
都市認定

2021.10

マイナンバーカード交付
全国トップクラス
デジタル社会推進賞

2022.4

北陸3県初の
国家戦略特区へ認定
(デジタル田園健康特区)



マイナンバーカードと連携したスマートパス



※e加賀市民サイト
はこちらから

生体パスポート（顔パス）

「顔認証」だけで市内施設を利用することができます。

- ✓ マイナンバーカード×顔認証技術で日本スタートアップ大賞
2024総務大臣賞を受賞

- ✓ 受付時間の削減
- ✓ 受付情報をデジタル化



出典：首相官邸ホームページ (https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/202407/22startup.html)



※e加賀市民サイト
はこちらから

顔登録中



NFTでできた電子上の市民証「e-加賀市民証」



※e加賀市民サイト
はこちらから

e-加賀市民証

e-加賀市民証NFTを取得すると、加賀市で様々なサービスを受けられます。



e-加賀市民



NFTを提示して

宿泊・温泉



5,000円で宿泊

食事・買い物



料理1品サービス

e-加賀市民

なんでも
データ化、
e-加賀市民

HOME

NFT ITEM

STORY

NEWS

E-KANAGAMI



e-加賀市民証の特典



※e加賀市民サイト
はこちらから

観光客や地域周遊を楽しみたい人向き！
地域の各店舗でサービスが受けられる



無料！

NFT初心者
歓迎！

- 日本酒 試飲1杯無料
- 塗箸 1膳無料
- 箸置製作体験量 半額
- 作陶体験 粘土1割増量
- 時計・ジュエリー 20%OFF
- e-スポーツ利用料 割引
- ホットコーヒー 50円引き
- ウェルカムドリンクサービス
- ワンドリンクサービス
- 入浴剤プレゼント
など

加賀市
ファン募集中！

e-加賀市民になりませんか？

Kaga
e-residency

マラソン当日にe-加賀市民特設ブース(本部横)にて
e-加賀市民証をご提示いただくと
アミノバイタルをプレゼント(個数限定)
マラソン当日限定のNFTももらえる！

詳しくはこちら

ぜひ「e-加賀市民証」をご取得ください（無料）

ランディングページ <https://www.kaga-e-residency.jp/>



※e加賀市民サイト
はこちらから

e-加賀市民証(NFT) オリジナル獅子頭デザイン



ランディングページ

取得ページ



※加賀市は獅子舞が非常に盛んな地域であり
市内の127の町で獅子舞に使用される獅子頭が確認されています

医療版情報銀行の構造概念図（イメージ）



※e加賀市民サイト
はこちらから

サービス

個人・家族

健康寿命の延伸



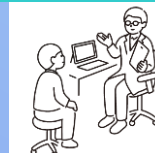
未病・予防



救急



医療機関



介護施設



大学・研究



民間企業



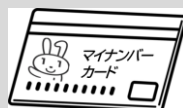
データ連携

データ基盤



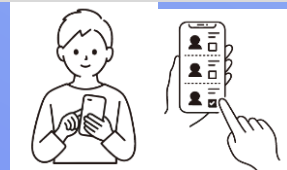
インフラ

行政・自治体



マイナ
ポータル

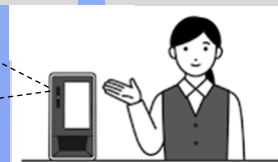
地域住民/利用者



市医療センター



避難所



医療機関/クリニック



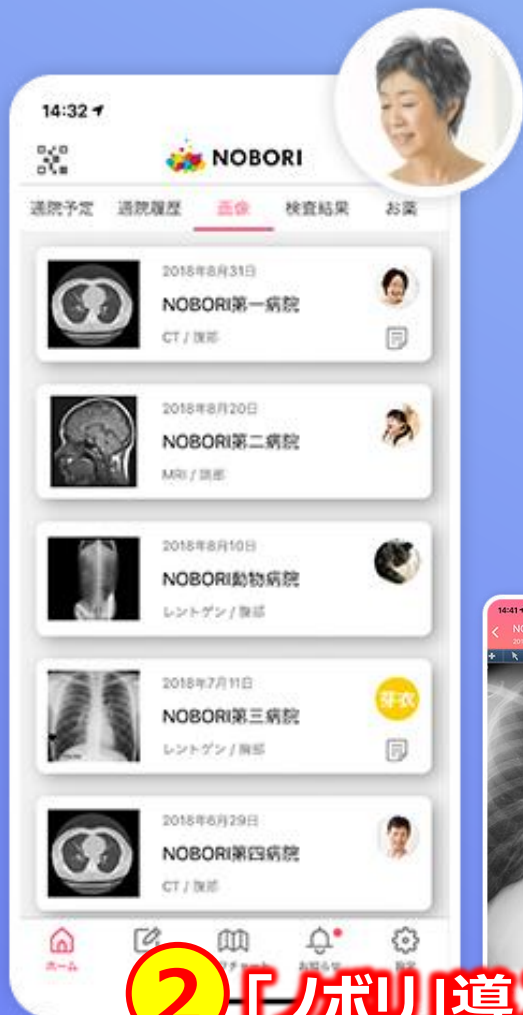
R4～6年度 取組実績

医療版情報銀行 運用基盤の初期構成が完成



※e加賀市民サイト
はこちらから

①「情報信託機能の認定に係る指針」改訂



②「ノボリ」導入

医療版
情報銀行

インフラ

目指す姿

健康寿命の
延伸

事前に患者の同意を得て
個人の健康医療の記録を
情報銀行に提供

厚生労働省

④

「電子カルテ情報共有サービス」導入

HL7 FHIR

サービス

情報銀行に蓄積された情報により
市民の健康増進の開発・研究に利活用する

③「千年カルテ」導入



医療版情報銀行の構造概念図



※e加賀市民サイト
はこちら

- R5年度に市医療センターへ先行導入して市民の利用を開始（Noboriおよび千年カルテは金沢大学でも導入済）
- R6年度は厚生労働省のモデル地域に選定、地域全体への横展開に着手（うわだな小児科医院に先行導入）

サービス

個人・家族

健康寿命の延伸



未病・予防



新サービス研究・開発

大学・研究



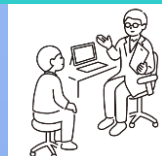
民間企業



救急



医療機関



介護施設



アプリで
情報閲覧

地域の支援者で情報共有

データの分析・利活用

データ連携

民間基盤



- Nobori
- 千年カルテ 等

国の基盤



- 電子カルテ情報共有サービス
- 介護情報基盤 等



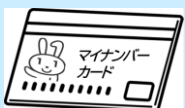
アプリで
事前登録

生体認証
受付

電子カルテ履歴
文書・情報

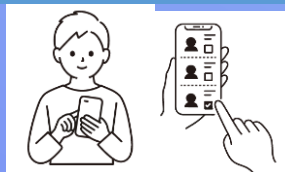
インフラ

行政・自治体

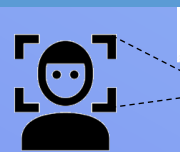


マイナ
ポータル

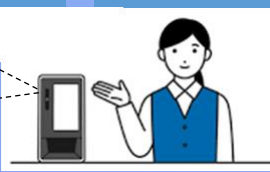
地域住民/利用者



市医療センター



避難所



医療機関/クリニック





加賀市開業ワンストップセンターの設置



※e加賀市民サイト
はこちらから



創業者

加賀市内における開業のより一層の支援を行うため、**国家戦略特区「開業ワンストップセンターの設置」**を活用。外国人を含めた開業の促進のため、登記、税務、社会保険等の法人設立や事業開始時に必要な各種申請等のための窓口を集約し、関連する相談業務や各種手続の支援を総合的に実施。通常はそれぞれの窓口を訪問して実施する各種手続をインターネットを通じてワンストップセンターにて実施可能とし、開業時の負担軽減を目的とする。

加賀市開業ワンストップセンター

●設置主体

国（内閣府、法務省、国税庁、厚生労働省）及び加賀市

●設置場所

加賀市イノベーションセンター内

●開設時期

令和6年3月

●対応時間

月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）
9：00～17：00 予約優先

●業務内容

- ・申請書の作成支援
- ・オンライン申請の支援
- ・各省庁窓口との連絡調整

オンライン
申請

法務省（公証人役場・法務局）

- ・電子定款の認証
- ・法人設立登記



連絡調整

国税庁（税務署）

- ・法人設立届出
- ・青色申告の承認申請
- ・給与支払事務所等の開設等届出
- ・源泉所得税の納期の特例の承認に関する申請



厚生労働省

（年金事務所・労働局・ハローワーク・労働基準監督署）

- ・健康保険関係の届出
- ・厚生年金保険関係の届出
- ・雇用保険関係の届出
- ・労働保険関係の届出



2023年6月グランドオープン

加賀市イノベーションセンター

インキュベーションルーム、コワーキングスペース、クリエイータースタジオ、ミーティングルーム等を備えた、**スタートアップビジネスを含めた産業創出を支援する拠点**



期待される効果

- 創業支援の裾野のさらなる拡大
- 創業相談から法人設立までのワンストップ支援機能のさらなる充実

開業ワンストップセンター



※e加賀市民サイト
はこちらから

加賀市では今すぐ使えます



※会社設立の流れ

NASAの現役エンジニア

加賀市 空の産業集積・次世代人材育成プロジェクト

新アドバイザー ジョージ・スぺ氏 就任
Mr. George Prospe



e-加賀市民証(NFT)を取得



ロボットプログラミング国際大会
(ロボレーブ) 2015年から10回開催



開業ワンストップセンター(既存の特例措置)を活用
して加賀市でスタートアップを創業(24年11月)

加賀市開業ワンストップセンター



オンライン
申請

連絡調整

- ・電子定款の認証
- ・法人設立登記

法務省
MINISTRY OF JUSTICE

国税庁 (税務署)

- ・法人設立届出
- ・青色申告の承認申請
- ・給与支払事務所等の開設等届出
- ・源泉所得税の納期の特例の承認に関する申請

国税庁
NATIONAL TAX AGENCY

厚生労働省

(年金事務所・労働局・ハローワーク・労働基準監督署)

- ・健康保険関係の届出
- ・厚生年金保険関係の届出
- ・雇用保険関係の届出
- ・労働保険関係の届出

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare



NASAの“STARRプロジェクト”に
地元高校生が参画



※e加賀市民サイト
はこちらから

近未来技術実証ワンストップセンター



※e加賀市民サイト
はこちらから

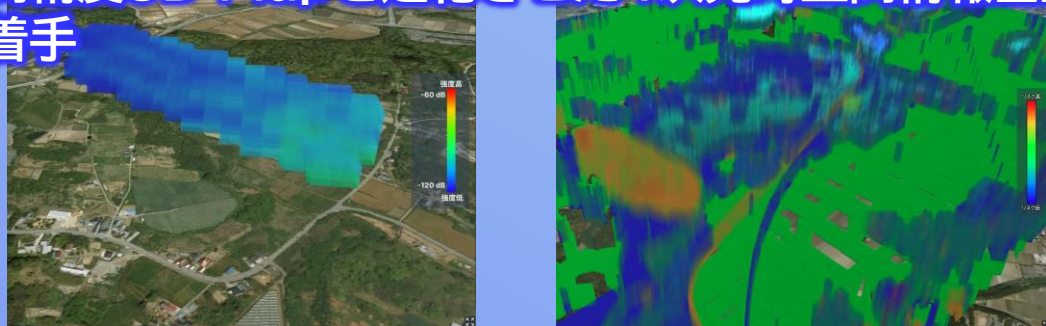
加賀市では今すぐ使えます





※e加賀市民サイト
はこちらから

高精度3D Mapを進化させた4次元時空間情報基盤の開発に 着手



※上空の電波状況および地上の工事情報を取り込み、グランド
リスクおよびエアリスクを定めた運航・管理システムの研究を進め
る



実証ワンストップセンター(既存の特例措置)
を活用することで市内調整を迅速化

1. 介護サービス利用者がオンライン注文する際に、介護施設職員が端末操作を補助した場合や配送物の受け取り、引き渡しを行う場合において、支援の工数を介護報酬から得ること
2. 注文時の端末操作の支援や配送物の受け渡しを、介護事業者から物流事業者等に委託できるように規制改革を行うとともに、その委託行為を介護保険の適用対象とすること

2024.3

全国初



※e加賀市民サイト
はこちらから

加賀市版ライドシェア始動



Uber Japanと包括連携協定締結

自家用有償旅客運送でバス・タクシーを補完

R7.2.7より

運行区域の拡大(小松市梯川以南まで)

運行時間の延長(金・土のみ7:00～翌2:00)



国土交通省 斉藤大臣 試乗

国の規制緩和を積極活用

Uberと多角的に様々な移動手段を検討している

加賀市の成長シナリオ



※e加賀市民サイト
はこちらから

人口増

経済活性化
雇用増

2030

産業構造の
変革

2025

2024

北陸新幹線開業

2022

国家戦略特区認定

2016

教育
人材育成

成長戦略

2014

消滅可能性都市

還元

市民
生活

財政基盤
強靱化

次なる投資へ

選択と集中

消滅可能性都市の、逆転劇。 起こしたくないか。

2014年、自治体の約半数が愕然とした。

消滅可能性都市に指定されたからだ。

加賀市も、その一つ。

もちろん、このまま消える気なんてなかった。

デジタル化にすべてをかけて、復活してやる。

2022年、ITとは無縁と思われたこのまちは、

「デジタル田園健康特区」に指定されるまでに育ってきた。

けれど、地域は自治体だけじゃ変えられない。

主役は、あくまで民間企業。

加賀市から全国初の試みを広げていきたい。

デジタルの力で、どこよりも新しいまちをつくりたい。

そんな熱意のある仲間が必要だ。

私たちが変われば、全国896の消滅可能性都市だって復活できる。

これを読んでいるそのあなた。逆転劇の幕を、上げてくれ。

加賀市



※e加賀市民サイト
はこちらから

ご清聴 ありがとうございました